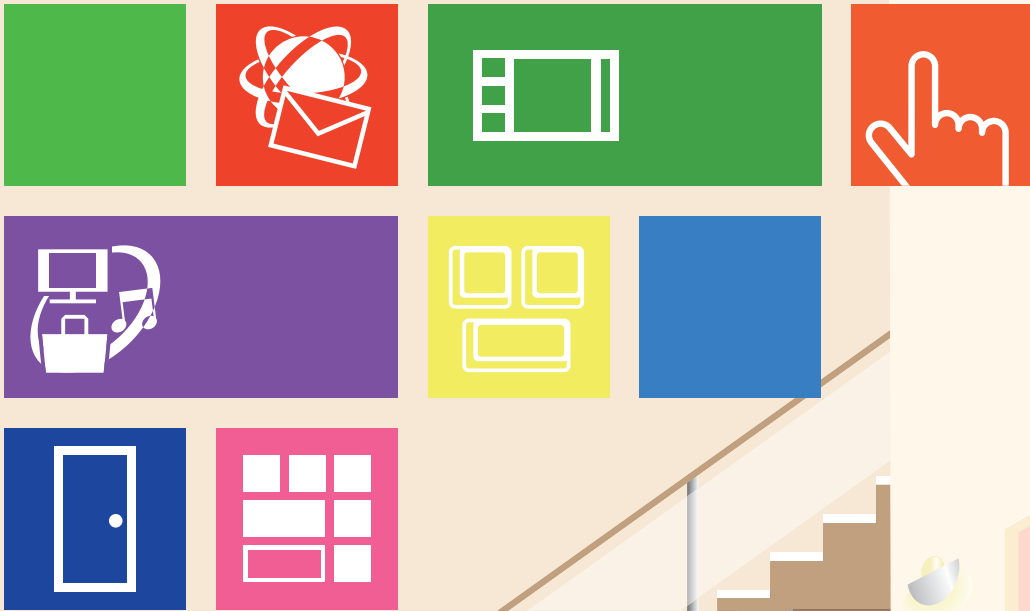


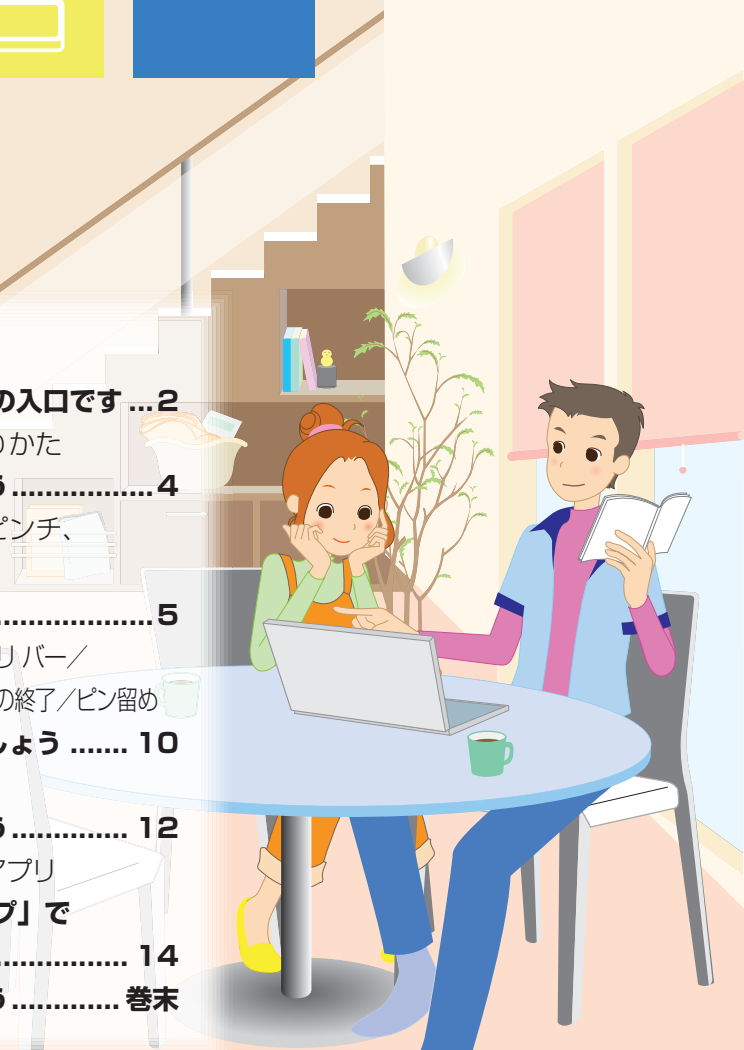
あんしんスタート

Windows 8.1



～ 目次 ～

- 「スタート画面」が Windows 8.1 の入口です ... 2
スタート画面／電源の入れかた・切りかた
- 基本的なタッチ操作をおぼえましょう 4
タップ、ダブルタップ、スライド、ピンチ、
ストレッチ、スワイプ、長押し
- 基本的な画面操作をおぼえましょう 5
チャームバー／すべてのアプリの表示／アプリバー／
ナビゲーションバー／アプリの切り換え／アプリの終了／ピン留め
- インターネット&メールをはじめましょう 10
Internet Explorer／メール
- いろいろなアプリを使ってみましょう 12
My Time Line／Windows 8.1 のアプリ
- デスクトップアプリは「デスクトップ」で
実行しましょう 14
- ショートカットキーを活用しましょう 巻末



「スタート画面」が Windows 8.1 の入口です

はじめに出てくる「スタート画面」。ここが Windows 8.1 の入口です。
タイル（四角いアイコン）を押せば、すぐにアプリを使い始められます。

メール：

電子メールはこのタイルから（→p.11）

Internet Explorer：

インターネットはこのタイルから（→p.10）

ストア：

このパソコンで使うアプリを購入できます
無料のアプリもたくさん！（→p.12）



スタート画面を上をめくると、
パソコンに入っているアプリが
すべて表示されます。（→p.6）

画面の右側にかくれているタイルは、
画面を横にスクロールして表示します。

デスクトップ：

デスクトップ アプリを使うには
このタイルから（→p.14）


OneDrive（ワンドライブ）：

無料で使えるインターネット上の
ファイル保管場所（→p.12）

動画なび plus*：

Windows 8.1 やアプリの
使い方を動画で見られます

※一部機種を除きます。

スタート画面には、チャームバー（→p.5）の （スタート）から、いつでも戻れます。

よく使うアプリをここに登録（Windows 8.1 ではピン留め（→p.9）と呼びます）しておくと使いやすくなります。

この冊子の中では、タッチとマウス（NXパッド）の
操作を次のアイコンで示します。



タッチでの操作



マウス（NXパッド）での操作



Windows 8.1 をはじめる (電源の入れかたとロックの解除)


① パソコンの  (電源スイッチ) を押す

② ロック画面をめくる (上にスワイプ、またはクリック)

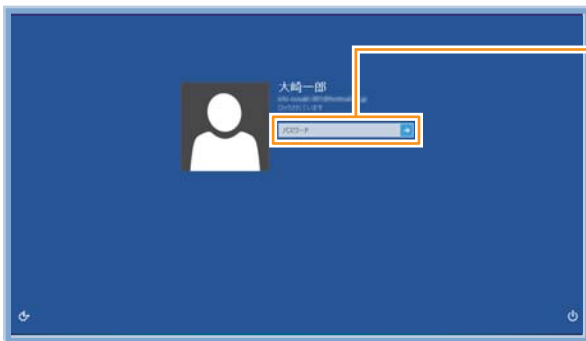


クリック

上にスワイプ (→p.4)

③ パスワードを入力して、 キーを押す

スタート画面 (→p.2) が表示されます。



Windows 8.1 を終わる (電源の切りかた)

① 「電源」をタップ(またはクリック)する

② 「シャットダウン」をタップ (またはクリック) する

 次回すぐに使いたい場合は「スリープ」を選びます。



基本的なタッチ操作をおぼえましょう

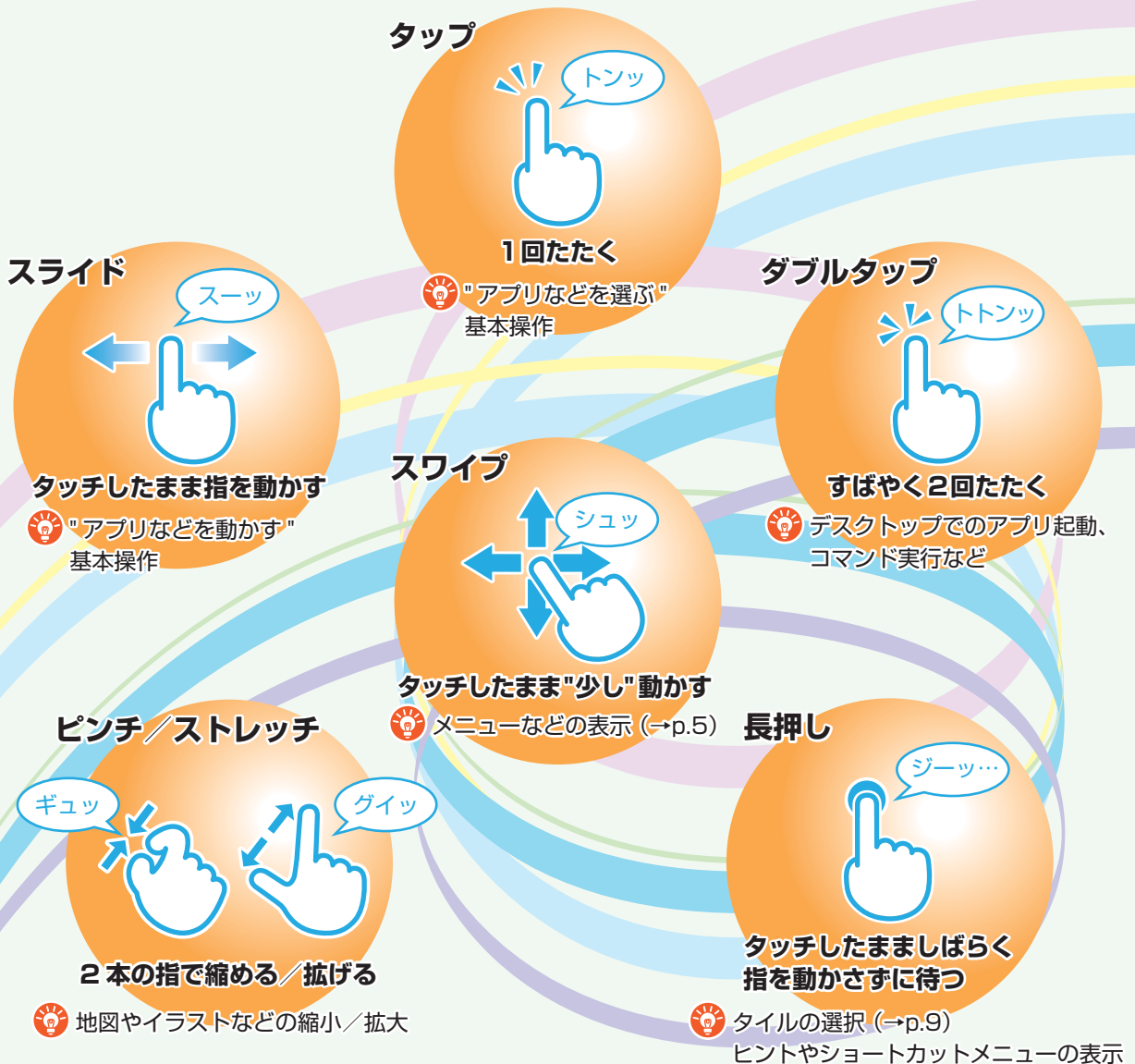
タッチパネルモデルでは、画面を直接さわってパソコンの操作ができます。

おしらせ

- このページの操作は、タッチパネルモデルでのみ利用できます。
- このパソコンに入っている「動画ナビ plus」では、タッチ操作を動画で確認できます※(→p.2)。

※一部機種を除きます。

タッチ操作の基本アクション



基本的な画面操作をおぼえましょう

チャーム (チャーム バー)

チャーム バーはよく使う機能を集めたメニューです。起動しているアプリに応じて、いろいろな機能を利用できます。

よく使いますので、表示する方法とその機能をおぼえておきましょう。



チャーム バーは次の操作で表示します



右上の隅にマウスポインタを合わせ、下に動かす

外から



画面右からスワイプ



チャーム バー

検索とアプリの起動に使用します。



検索

ファイルや情報を他のアプリで利用するときに使います。



共有



スタート

スタート画面を表示します。迷ったらスタート画面に戻しましょう！



デバイス

他の機器にデータを送ります。印刷するときなどに使います。



設定

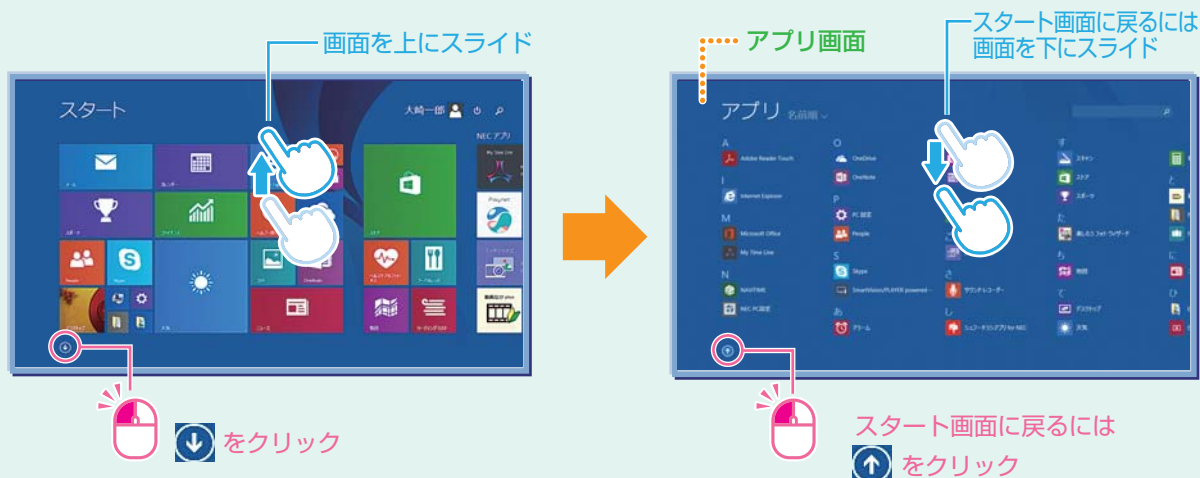
表示しているアプリの設定をおこないます。スタート画面では Windows 8.1 全般の設定ができます。

チャーム バーを表示すると次の情報も表示されます。

- 時刻・日付
- ネットワーク状態 (電波強度など)
- バッテリーの残量 (バッテリー使用時)

すべてのアプリを表示する

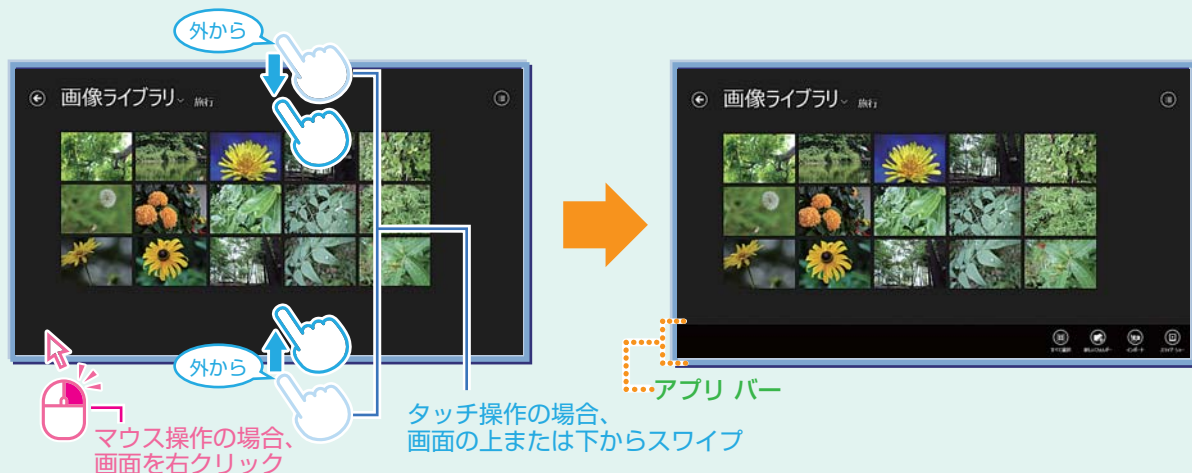
スタート画面を上をスライドすると、パソコンに入っているアプリがすべて表示されます。



アプリ バー、ナビゲーションバー

アプリ バーとナビゲーションバーは、表示しているアプリに対してさまざまな操作をおこなうためのバーです。アプリ バーは画面下側に、ナビゲーションバーは画面上側に表示され、それぞれが表示されるかどうかはアプリによって異なります。表示されるメニューや機能はアプリの状況により変化します。

アプリ バーとナビゲーションバーは次の操作で表示します



上の例のように、ナビゲーションバーが表示されないアプリもあります。アプリにより、画面上側にナビゲーションバーが、画面下側にアプリバーが表示されます。

画面やアプリを切り換える

Windows 8.1 では、いろいろなアプリを切り換えて使うことができます。
ここでは画面やアプリの切り換えの主な方法を紹介します。

最近使用したアプリをアプリ一覧から選ぶ

最近使用したアプリをアプリ一覧にあるサムネイル（縮小画像）から選びます。

マウス操作の場合、次の①②の手順で選びます

- ①左上の隅にマウスポインタを合わせ、下へ動かす
- ②アプリのサムネイルをクリック

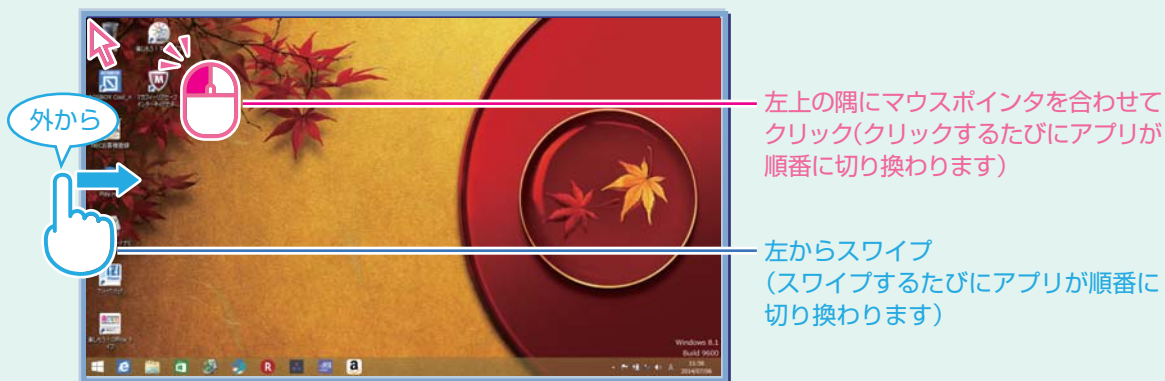


タッチ操作の場合、次の①②の手順で選びます

- ①画面左からスライドさせ、いったん止め、指を離さずもとに戻す
- ②アプリのサムネイルをタップ

最近使用したアプリを順番に切り換える

最近使用したアプリを順番に切り換えます。

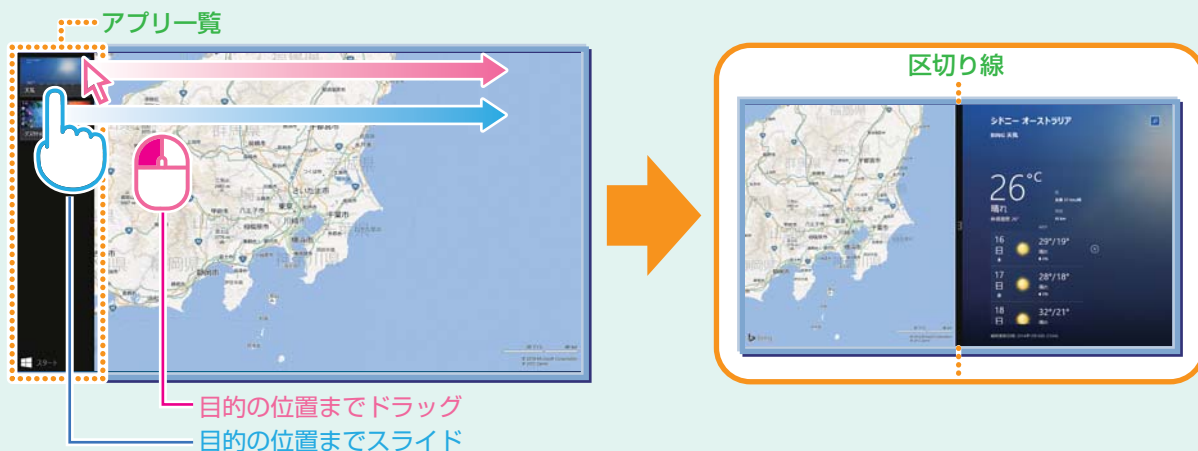


2つのアプリを並べて表示する

2つのアプリを、画面の左右に並べて表示できます。これを「スナップする」といいます。区切り線をスライド(またはドラッグ)すると、画面の分割位置を変えるなどの調整ができます。

2つの画面にする

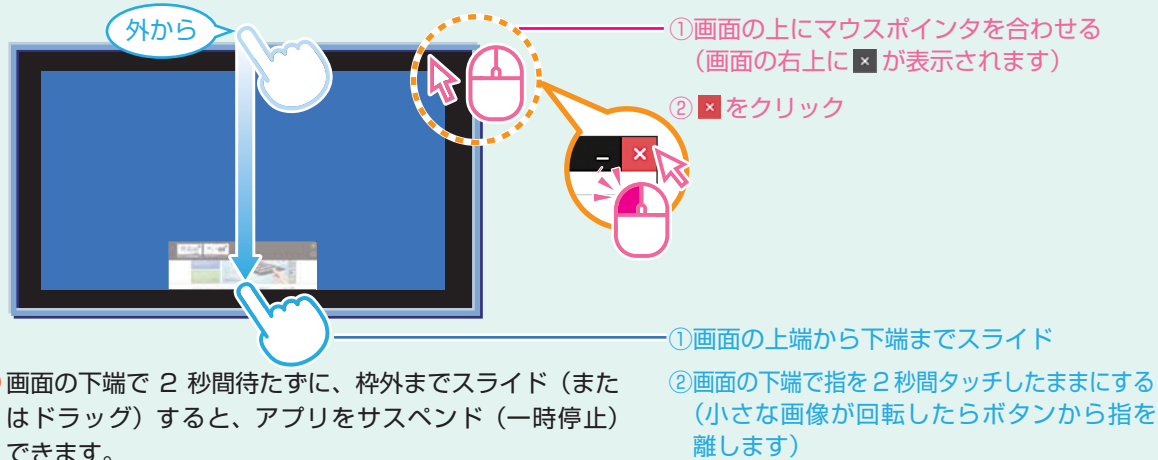
2つの画面にするには、アプリのサムネイルを画面の左に表示(前ページ「最近使用したアプリ」をアプリ一覧から選ぶ)してから、アプリのサムネイルを目的の位置までスライド(またはドラッグ)し、区切り線が表示されたら指を離します。



おしらせ

スナップできるアプリの最大数は、ディスプレイのサイズと画面の解像度によって異なります。

アプリを終了する



基本的な画面操作をおぼえましょう

よく使うアプリをスタート画面にピン留め（登録）する

よく使うアプリは、スタート画面に「ピン留め（登録）」しておくと、すぐに使い始められます。

①すべてのアプリを表示する（→p.6）

②ピン留めしたいアプリを長押しして指を離す
（タイトルに✓マークが付きます。）

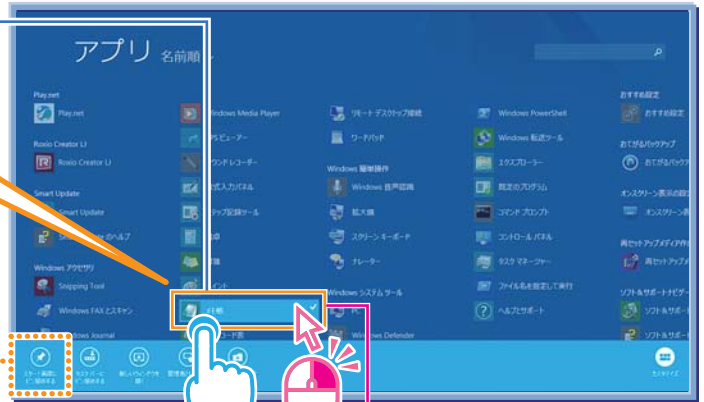


③「スタート画面にピン留めする」をタップ



スタート画面に選んだアプリが追加されます。

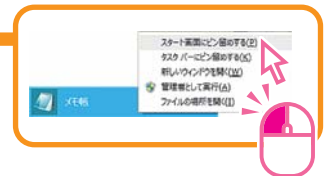
💡 アプリのタイトルは自由に配置できます。



①すべてのアプリを表示する（→p.6）

②ピン留めしたいアプリを右クリック



③「スタート画面にピン留めする」をクリック



NX パッドまたはリモコンのタッチパッドで操作する

Windows 8.1の操作は、NX パッド※、またはリモコン※のタッチパッドでもできます。たとえばNX パッドで右からスワイプすれば、チャーム バーが出せます。詳しくはソフト&サポートナビゲーターから、次の項目をご覧ください。

※添付モデルのみ

- 「NX パッドについて」▶  「ソフト&サポートナビゲーター」▶ 検索番号 93035010 で検索
- 「リモコン」▶  「ソフト&サポートナビゲーター」▶ 検索番号 93010130 で検索

インターネット&メールをはじめましょう

Internet Explorer、および「メール」は、タッチパネルだけでなくマウス、キーボードの操作でも使いやすくできています。

Internet Explorer※を使う

※画面は機種により異なります。

Internet Explorer を起動するには

→スタート画面 (→p.2) から「Internet Explorer」 タイルをタップ (またはクリック)



印刷するには

→チャーム バー (→p.5) →「デバイス」
→「印刷」で表示される一覧からプリンタを選んで「印刷」します。



インターネットを検索するには

→検索したい単語を入力することができます。

戻る／進むには

タッチ操作の場合は横方向にスワイプ、マウス操作の場合は画面左／右中央の矢印をクリック



終了するには

アプリを終了する (→p.8)

おしらせ

このパソコンでは、デスクトップ版 Internet Explorer も利用できます。Internet Explorer で利用できない機能 (動画再生プラグインなど) を利用する場合は、デスクトップ版を使ってください。アプリバーの  をタップ (またはクリック) し、「デスクトップで表示する」をタップ (またはクリック) することで、デスクトップ版 Internet Explorer に切り換えられます。

- ◎ URLの入力／画面のタブ／よくアクセスするサイトを表示するには
→上または下からスワイプ（または画面を右クリック）してアプリ バーを表示する



最新の情報に更新

タブ
タップ（またはクリック）すると、アプリ バーがタブ表示に変わります

ページツール

- ・このサイトのアプリを手に入れる
- ・ページを検索する
- ・デスクトップで表示する
- ・ダウンロードの表示 など

タブ一覧

URL をタップ（またはクリック）すると、よくアクセスするサイトを表示

お気に入り

タップ（またはクリック）すると、アプリ バーがお気に入り表示に変わります

ここをタップ（またはクリック）すると、下に表示するタイトルの種別が表示

共有

リーディング リストや People などに、URL やページの情報などを送信できます

サイトをピン留め

スタート画面にピン留め／ピン留めを外す



アプリ バー

表示中のサイトをお気に入りに追加

メールを使う

- ◎「メール」を起動するには
→スタート画面（→p.2）から「メール」タイルをタップ（またはクリック）



返信／新規作成／削除

メールアカウントの追加
→チャーム バーの「設定」
（「設定」→「アカウント」）

フォルダへの移動／未開封／送受信 など
→アプリ バーからできます

アプリ バー

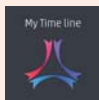
お知らせ

このパソコンにはデスクトップのメールアプリ「Outlook 2013」も用意されています。アドレスを使い分けるなど、従来のメールアドレスを使いたいときは、こちらをご利用ください。

いろいろなアプリを使ってみましょう

パソコンにはいろいろなアプリが入っています。情報の収集や、家族や友人との情報のシェア、ファイル共有など、生活や仕事を便利にするアプリや機能を使ってみましょう。ここに一部をご紹介します。

My Time Line (マイタイムライン) で便利に情報を収集する



「My Time Line」は、主要なサイトからさまざまなジャンルの情報を収集し、表示してくれるアプリ。天気予報も表示されます。Webブラウザのお気に入りから情報を探したり、複数のサイトにアクセスしなくても、My Time Lineだけで、便利に情報収集できます。

このアプリだけで!

詳しいニュースがさくさく読める!

主要なサイトからさまざまなジャンルの情報を収集!

注目度の高いニュースを優先して表示!

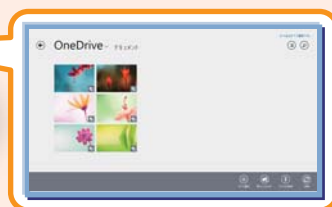
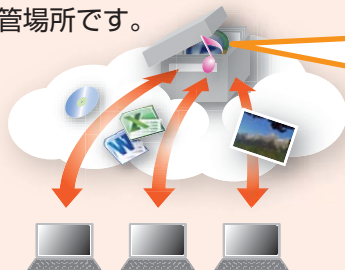
興味を学習し、よく見るジャンルの記事を優先表示!



OneDrive(ワンドライブ)を使ってファイルを共有する



インターネット上のファイル保管場所です。どこからでもアクセスでき、家族や友人とファイルの共有ができます。



ストアからアプリを探して使う (Windows ストア)



アプリを探し、気に入ったらすぐにインストールできるオンラインストアです(アプリには有料/無料のものがあります)。

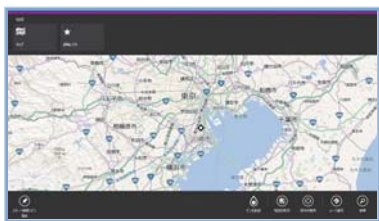


Windows 8.1 のアプリを使う

地図



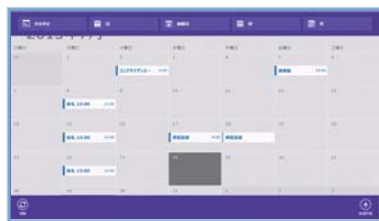
目的の場所や道順を調べたりできます。また、航空写真を表示したり、パンやズームにより詳細を確認できます。



カレンダー



仕事効率化アプリです。予定の共有がかんたんにでき、登録した予定をロック画面で見られるように設定すれば作業していないときでも通知を確認できます。



フード&レシピ



きれいな写真とわかりやすいレシピで素敵な献立プランをたてられます。



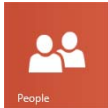
天気



最新の天気予報をさまざまな角度から確認できます。任意の場所の天気もわかります。



People (ピープル)



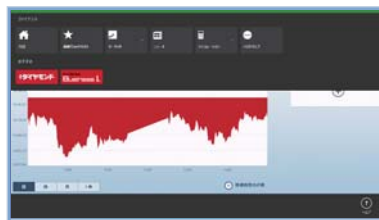
個人のつながりを管理するアプリ。大切な人たちといつでも連絡を取り合えます。



ファイナンス



現在のマーケット情報がわかります。通貨や世界市場の情報も。



重要

● Microsoft アカウントについて

『セットアップマニュアル』のセットアップ手順で取得した Microsoft アカウントでサインインしていれば、これらのアプリがすぐに利用できます。ローカル アカウントでは、起動時にアドレスやパスワードの入力を求められたり、機能が使えないなどの制限があります。

デスクトップ アプリは「デスクトップ」で実行しましょう

Windows 7/Vista/XP で使っていたアプリは Windows 8.1 では「デスクトップ アプリ」と呼び、「デスクトップ」から利用します。
スタート画面からデスクトップ アプリを起動すると、デスクトップが自動で表示され、アプリが使える状態になります。

デスクトップを表示するには、スタート画面で「デスクトップ」タイルをタップ（またはクリック）します（→p.2）。

ソフト&サポートナビゲーター：

パソコンに搭載されているアプリの機能や操作方法を詳しく知ることができます（→p.15）。



※表示される画面はお使いのモデルによって異なります。

..... デスクトップ版 Internet Explorer が利用できます。

..... 「スタート」ボタンをタップ（またはクリック）すると、スタート画面に戻れます。また、長押しして指を離す（または右クリックする）と、機能一覧が表示されます。

Windows 7 の「スタート」ボタンにあった主な機能は、Windows 8.1 では次の操作からおこなえます。

- ・ アプリの起動
→スタート画面（→p.2）
- ・ PC 設定の変更（コントロール パネルの機能）
→チャーム バー（→p.5）→「設定」→「PC 設定の変更」

○ ソフト&サポートナビゲーターを活用する

ソフト&サポートナビゲーターは、パソコン活用のナビゲーターです。



キーワードや検索番号から知りたいことを探せます。

目的別のタブから調べられます。

- ・アプリを探す
- ・機能を知る
- ・安心・快適に使う
- ・困ったら見る

使い方の動画を見られます。
(アプリによっては動画はありません)

ここからアプリを起動できます。

○ デスクトップアプリをスタート画面にピン留め（登録）する

デスクトップアプリもスタート画面にピン留め（登録）できます（アプリによってできないものもあります）。

- 1 アプリのアイコンを長押しして指を離す（または右クリック）

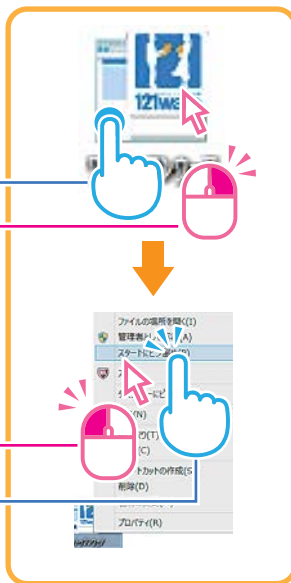
長押し

右クリック

- 2 「スタートにピン留め」をタップ（またはクリック）

クリック

タップ



スタート画面に選んだアプリが追加されます。













! 重要

すでにお持ちのアプリや、ご購入予定のアプリの Windows 8.1 対応状況については、アプリをご購入された販売店またはアプリの製造元へご確認ください。詳しくは各アプリの取扱説明書などをご覧ください。

ショートカットキーを活用しましょう

ショートカットキー※はキーボードのキーの組み合わせでパソコンを操作する機能。なれるとすばやくパソコンを操作できます。下の表でよく使うショートカットキーをご紹介します。

※LaVie Tab W のキーボードが添付されないモデルを除く。

ショートカットキー	機能 (前のキーを押しながら後ろのキーを押したときのパソコンの動き)
 + 	チャーム バーを表示
 + 	<ul style="list-style-type: none">▪ アプリ バーを開く (スタート画面の場合)▪ アプリ バーやナビゲーション バーを開く (アプリ起動中の場合)
 + 	アプリを終了する (閉じる)
 + 	画面左下にプログラムと機能などのショートカットメニューを表示
 + 	デスクトップに切り換わり、エクスプローラーで PC を表示
 + 	パソコンをロック (ロック画面 (→p.3) になります)

おしらせ

 キーは「Windows キー」と呼びます。

◆このマニュアルで使用しているアプリ名などの正式名称について

本文中の表記	正式名称
Windows 8.1	Windows 8.1 Update、Windows 8.1 Pro Update、Windows 8.1 with Bing、Windows 8.1 with Bing 32 ビット
Outlook 2013	Microsoft Outlook 2013
Internet Explorer	Windows® Internet Explorer® 11
タスク バー	Windows® タスク バー

© NEC Personal Computers, Ltd. 2014

NEC パーソナルコンピュータ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

本文中の内容は、モデルにより異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。

記載している内容は、このマニュアルの制作時点のものです。変更される場合がありますのであらかじめご了承ください。

Microsoft、Windows、Internet Explorer、Outlook は、米国 Microsoft Corporation および / またはその関連会社の商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

このマニュアルでは、チャームを表示している領域を「チャーム バー」と呼んでいます。



* 8 1 1 0 6 4 3 9 9 A *

初版 2014 年 10 月

NEC

853-811064-399-A

Printed in Japan

NEC パーソナルコンピュータ株式会社

〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目 11-1 (ゲートシティ大崎 ウエストタワー)

このマニュアルは、再生紙を使用しています。